

リスクマネジメントとケアのはざままで ～看護学生・新人看護師の教育のあるべき姿とは～

患者の自己治癒力を高める〈ケア〉の役割に加えて、今日では〈医療安全・リスクマネジメント〉が強調される看護界。それに伴い教員や研修担当者には、看護学生や新人看護師に対する教育・研修をめぐるさまざまな課題が生まれているようです。でも一度立ち止まり、どのような教育が必要なのか、何をめざして教育すればよいのか、じっくり考えてみませんか。事例をもとにディスカッションしつつ、教育理論もいくつか紹介します。

講師

教育実践研究科 教授
三輪 建二



参加費

無料

教育実践研修科では「専門職者としての職能開発」「生涯学習特論」を担当しています。看護研修の講師を数多く手がけています。リフレクションの基本書であるD・ショーン『省察的実践とは何か』、I・ラシュトン他『教師の省察的実践』、N & K・アップルヤード『教師の能力開発』の訳者であり、『おとなの学びとは何か』の著者（いずれも鳳書房）でもあります。

日時

2018年 12月16日(日)13時～15時

参加費

無料

自宅からも参加可能！
※PC・タブレットが必要です。

会場

星槎大学大学院 横浜キャンパス

(神奈川県横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター5階)
みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口 徒歩0分
JR「関内駅」徒歩10分

参加をご希望の方は、下記よりお申し込みください

お申込み
お問い合わせ

TEL 045-212-3830

MAIL info_gr@seisa.ac.jp

URL <https://gred.seisa.ac.jp/other1/seminar-form/>
※HPよりお申し込みください。



星槎大学大学院

通信制 教育学研究科(修士課程)

通学制 教育実践研究科(専門職学位課程)